事業番号	15 05 06	事業改善シート(25年度実施事業分) □ラⅉ	要求	口当初予算第	₹ □補正予算案 ■点検
事業名	情報通信技術(ICT)を活用した確かな学力育成事業費		担	部局	教育委員会事務局
# * 1	情報通信技術(ICI)を台用した唯分も子刀目成争未賃			課・室	教学指導課
巛ヘこ ムケ	プロジェクト	8-4-1教育再生プロジェクト	当課	E-mail	kyogaku@pref.nagano.lg.jp
総合5か年 計画	施策の総合的展	REU 7-1 子ども一人ひとりの個性や能力を伸ばす学校教育の充実			
ш		^技 1	5	主体期間	LI95 ~

1 事業の概要

目指す姿

現状

・ICTを活用した個別学習、協働学習により、分かる授業が実現されている。

・子どもたちが必要な情報活用能力を身につけている。

・「長野県版デジタル教材」が普及している。

・全校種において、ICTや機器を活用した授業が広まっていない。(授業中にICTを活用できる教員:60.2%、全国38位、H24年3月文部科学省調査)

・高校における電子黒板の普及率は特に低く、授業への情報活用が進まない。(電子黒板普及率:県内高校38.3%、全校種全国平均72.5%)

県が関与 する理由

事業内容

県でなければ実施不可(その他)

【左記の説明、根拠法令等】

県民との協働による実施: 検討中

① 成果目標(H25)

・中・高の学校において、授業中にICTを活用して指導する教員の割合を、H29年度は高校を80%に、中学を80%に向上させるため、H25年度高校は59%(当初)→61%(補正)、中学は63%とする。

・H29までに、すべての県立高校で電子黒板を活用した授業を行えることをめざし、H25は、実践のしかたと教材について研究や研修を行う。

② 事業内容

(単位:千円)

/ 尹未/1分				(=	E.I.T. 1 1 1 1 1 1
項目	実施方法	H25事業実績	Н	H26	
次口	天旭万五	1120事未天順	(当初)	(決算)	(当初)
21世紀にふさわしい学習スタイルの実践研究・普及 プロジェクト8-4	直接	教育課程研究委員会や教科研究会などの活動を通じて、ICTを授業に活用するための研究や研修を行う。	235	95	0
教員のICT活用指導力の向上 プロジェクト8-4	直接	・総合教育センター研修において、ICT活用の指導力を高める研修を充実させる。 ・指導主事や専門主事による学校支援について、ICTの活用に関する内容を充実させる。	6,956	6,956	
校内LAN·図書館DB推進事業	直接	・県立高校全校に整備した校内LAN、PC、プロジェクターの内30校を更新し、図書館蔵書システムを外部集中管理に移行させる。 ・校内LAN更新対象校の高校30校のサーバーをデータセンターに一元化してセキュリティの向上とデータの共有・活用を図る。	24,255	176,645	513,358
小中学校における教育の情 報化推進事業	直接		0		189
県立高校における情報端末 機器を活用した教育の推進	直接		0		9,850
校内ネットワークパソコンのO Sの切り替え	直接		0		3,739

	区 分(単位:千円)		23年度	24年度	25年度	26年度	
	1		前年度繰越			0	0
	予質		当初予算			31,446	527,136
事	算額		補正予算			152,374	0
業			合計(A)	0	0	183,820	527,136
*			国庫支出金			159,281	0
П	Aσ.		県 債			0	0
7	財源	亰	その他(繰入金)			0	354,878
ス			一般財源	0	0	24,539	172,258
7	決	算 額(B)				183,696	
		算	職員数(人)			7.00	7.00
	人件費		概算人件費 (C)	0	0	57,806	57,806
	概算	事	業費(B(A)+C)	0	0	241,502	584,942

成果目標の達成状況						
項目	H24末 (実績)		H26			
		目標	成果	達成状況	目標	
高校の授業でのICT 活用		61.0%	54. 5%	未達成	60.0%	
中学の授業でのICT 活用		63.0%	67. 5%	達成	66.0%	

31,446

183,696

527,136

合計

目標に対する成 果の状況

授業中にICTを活用して指導する力について、中学校では目標を達成することができたが、高校においてはICT機器の環境が整っていないため授業等でICT機器を活用して指導できる教員の割合も低く目標達成に至らなかった。

2 今後の事業の方向性

今後、事業 をどのように していきたい か □ 事業を実施しない □ 事業を見直して実施 ■ 事業を現行どおり実施

平成26年度目標達成に向けて、ICT機器を活用した効果的な授業が実現できるよう、ICTを効果的に活用した分かりやすい授業方法や活用方法を研究・ 検討する。

なお、「校内LAN・図書館DB推進事業」については平成25年度高校校内LAN更新校からデータセンターへの接続が始まったことから、平成25年度では 「魅力ある高校づくり推進事業」に計上していたが平成26年度から平成27年度更新校については一元的に管理するため本事業に移行し実施していく。